

用水路工計画平面図

成当字京明

S=1:1000

S=1/1000

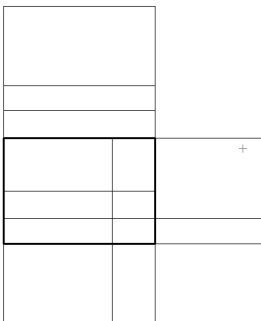
2工区

成当字尾類

2工区

水田字金屋

秋月字毘沙門



1
1000
50.00

ほ場番号
ほ場面積
計画標高

凡 例	
	地区界線 実施設計
	計画ほ場
	計画道路
	計画排水路
	既設排水路
	河川
	河川流れ方向
	一筆落水口
	進入路

凡例	
	幹線水路
	支線水路
	制水弁(青:幹線, 赤:支線)
	空気弁(青:幹線, 赤:支線)
	吐出口(青:幹線, 赤:支線)
	排泥工(青:幹線, 赤:支線)
	流量計(青:幹線, 赤:支線)
	給水栓(I型)
	給水栓(II型)

工事名	R8 吉耕一経営体 日吉 ほ場整備2 工事		
路線名等	日吉地区		
工事箇所	阿波市土成町水田他		
図面名	用水路工計画平面図		
縮尺	R8-11-1000	図面番号	参考-1
会社名			
事業者名	徳島県吉野川農林事務所		

既設管路撤去平面図

S=1:1000

成当字京明

- 凡例
- 幹線水路
 - 支線水路
 - 制水弁 (青: 幹線, 赤: 支線)
 - 空気弁 (青: 幹線, 赤: 支線)
 - 吐出口 (青: 幹線, 赤: 支線)
 - 排泥工 (青: 幹線, 赤: 支線)
 - 流量計 (青: 幹線, 赤: 支線)
 - 給水栓 (I型)
 - 給水栓 (II型)

2工区

成当字尾類

2工区

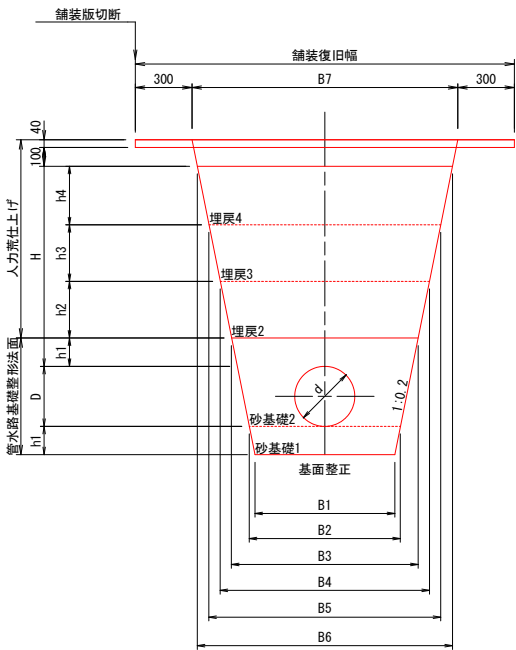
水田字金屋

※着色は、幹線および支線ごとの用水系統区分を把握することを目的として行っている。
支線から分岐する管路は、当該支線の受益範囲として、(同)の着色区分に含めるものとする。
※取り除き対象のVPφ200～φ75の延長は、管理図面を参考に整理した概算値である。
※取り除き対象のVPφ50は想定であり、延長は図上計測による概算値である。
※既設給水栓等の撤去後における管末処理については、施工時に既設管路状況を確認のうえ行うこと。

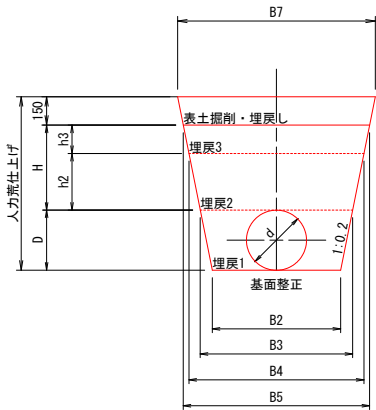
工事名	R8吉耕二経営体 日吉 ほ場整備2工事		
路線名等	日吉地区		
工事箇所	阿波市土成町水田他		
図面名	既設管路撤去平面図		
縮尺	1:1000	図面番号	参考-2
会社名			
事業者名	徳島県吉野川市農林事務所		

土工標準断面図

市道・農道下埋設（As舗装）
土被り H=1.2m



耕地下埋設
土被り H=0.6m



管径 (mm)		高さ (mm)						幅 (mm)							
呼び径 (d)	外径 (D)	H	h1	h2	h3	h4		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	
200	216	1060	100	300	300	360		460	500	630	750	870	1010	1070	
150	165	1060	100	300	300	360		460	500	610	730	850	990	1050	
100	114	1060	100	300	300	360		460	500	590	710	830	970	1030	
75	89	1060	100	300	300	360		460	500	580	700	820	960	1020	

管径 (mm)		床堀	管水路基礎 整正 (基面)	管水路基礎 整形 (法面)	人力 荒仕上げ	砂基礎1	砂基礎2	埋戻1	埋戻2	埋戻3	埋戻4
呼び径 (d)	外径 (D)	(m3)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)
200	216	1.01	0.50	0.85	2.24	0.05	0.14	-	0.21	0.24	0.34
150	165	0.96	0.50	0.74	2.24	0.05	0.13	-	0.20	0.24	0.33
100	114	0.91	0.50	0.64	2.24	0.05	0.11	-	0.20	0.23	0.32
75	89	0.89	0.50	0.59	2.24	0.05	0.10	-	0.19	0.23	0.32

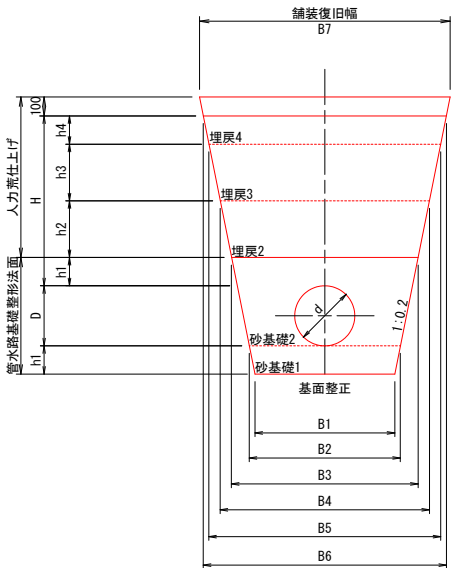
工 種	材 料	使 用 機 械	
		φ300	φ250～φ75
砂基礎1	砂質土 (SF相当材)	振動コンパクタ	振動コンパクタ
砂基礎2	砂質土 (SF相当材)	タンバ	タンバ
埋戻2	流用土	振動ローラ ハンドガイド式	振動コンパクタ
埋戻3	流用土	振動ローラ ハンドガイド式	振動コンパクタ
埋戻4	流用土	振動ローラ コンバインド	振動ローラ ハンドガイド式
路盤	M-30		
表 層	密粒度アスコン		

管径 (mm)		高さ (mm)						幅 (mm)							
呼び径 (d)	外径 (D)	H	h1	h2	h3	h4		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	
200	216	450	100	300	150	-	-	500	590	710	770	-	-	830	
150	165	450	100	300	150	-	-	500	570	690	750	-	-	810	
100	114	450	100	300	150	-	-	500	550	670	730	-	-	790	
75	89	450	100	300	150	-	-	500	540	660	720	-	-	780	

管径 (mm)		床堀	管水路基礎 整正 (基面)	管水路基礎 整形 (法面)	人力 荒仕上げ	砂基礎1	砂基礎2	埋戻1	埋戻2	埋戻3	埋戻4
呼び径 (d)	外径 (D)	(m3)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)
200	216	0.42	0.50	-	1.87	-	-	0.08	0.20	0.11	-
150	165	0.38	0.50	-	1.76	-	-	0.07	0.19	0.11	-
100	114	0.35	0.50	-	1.66	-	-	0.05	0.18	0.11	-
75	89	0.33	0.50	-	1.61	-	-	0.04	0.18	0.10	-

工 種	材 料	使 用 機 械
		φ300～75
埋戻1	流用土	タンバ
埋戻2	流用土	振動コンパクタ
埋戻3	流用土	振動コンパクタ
埋戻4	流用土	振動ローラ ハンドガイド式

農道下埋設（砂利舗装）
土被り H=1.0m



管径 (mm)		高さ (mm)						幅 (mm)							
呼び径 (d)	外径 (D)	H	h1	h2	h3	h4		B1	B2	B3	B4	B5	B6	B7	
200	216	900	100	300	300	200		460	500	630	750	870	950	990	
150	165	900	100	300	300	200		460	500	610	730	850	930	970	
100	114	900	100	300	300	200		460	500	590	710	830	910	950	
75	89	900	100	300	300	200		460	500	580	700	820	900	940	

管径 (mm)		床堀	管水路基礎 整正 (基面)	管水路基礎 整形 (法面)	人力 荒仕上げ	砂基礎1	砂基礎2	埋戻1	埋戻2	埋戻3	埋戻4
呼び径 (d)	外径 (D)	(m3)	(m)	(m)	(m)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)	(m3)
200	216	0.86	0.50	0.85	1.84	0.05	0.14	-	0.21	0.24	0.18
150	165	0.81	0.50	0.74	1.84	0.05	0.13	-	0.20	0.24	0.18
100	114	0.76	0.50	0.64	1.84	0.05	0.11	-	0.20	0.23	0.17
75	89	0.74	0.50	0.59	1.84	0.05	0.10	-	0.19	0.23	0.17

工 種	材 料	使 用 機 械	
		φ300	φ250～φ100
砂基礎1	砂質土 (SF相当材)	振動コンパクタ	振動コンパクタ
砂基礎2	砂質土 (SF相当材)	タンバ	タンバ
埋戻2	流用土	振動ローラ ハンドガイド式	振動コンパクタ
埋戻3	流用土	振動ローラ ハンドガイド式	振動コンパクタ
埋戻4	流用土	振動ローラ コンバインド	振動ローラ ハンドガイド式
砂利舗装	C-40		

2工区

工事名	R8吉耕 経営体 日吉 ほ場整備2工事		
路線名等	日吉地区		
工事箇所	阿波市土成町水田他		
図面名	土工標準断面図		
縮尺	-	図面番号	参考-3
会社名			
事業者名	徳島県吉野川農林事務所		

※土被りは標準的な埋設条件を想定した参考値であり、実施工にあたっては現地条件を確認のうえ調整するものとする。